

日野高校



中学生体験入学特集

8月5日(金) 中学生体験入学を実施いたしました。14校の中学校から、53名の中学生が参加してくれました。当日は真夏の太陽が照り、気温も30度を超す暑い一日でした。最初に、体育館において全員が、日野高校の総合学科についての説明と生徒会活動、部活動の説明を受けました。その後、各場所に分かれて実習を中心とした体験学習を行いました。

【進学系列】

大学、短大、各種専門学校などの進学に対応する幅広い分野の学習をします。国語、数学、英語、理科、社会の科目を進路に応じて選択できます。

《感想》
漢字検定をやってみて、むずかしい問題があったけど、がんばった。



漢字検定

《感想》

空気の科学実験をして、針金を使った糸電話で太いもののほうが音を伝えやすいことがわかった。また、バナナにするとエコーがかかったみたいになることがわかった。



「たのしい理科実験」

【音楽系列】

音楽大学への進学対応も含め音楽分野の幅広い学習をします。ソルフェージュ、器楽、声楽、音楽史、音楽理論、合唱などの科目が選択できます。

《感想》

弦楽器を实际ひいてみて、すごくおもしろかったです。ヴァイオリンよりもチェロのほうがひきやすくて良かったです。日野高校に入ってまたチェロをひいてみたいです。



「器楽」

【情報・ビジネス系列】

商業ビジネス、コンピュータ関連分野の幅広い学習をします。マーケティング、簿記、会計、商業技術、情報処理、文書デザインなどの科目が選択できます。

《感想》

パソコンは先生が4人いてくださったので分かりやすく実習を行うことができました。また、自分の知らないことや、高校で受ける授業についてもお話しされてどういうことを学ぶのが少しだけ分かりました。



パソコン実習

【アグリライフ系列】

豊かな自然環境の中で、環境や農業分野の幅広い学習をします。ガーデニング、食品製造、食品化学、野菜、草花、地域産業振興微生物基礎などの科目が選択できます。



「食品製造」乳酸飲料作り

《感想》
料理を作るのに失敗ばかりだけど、今日は、友達と協力し、いいヨーグルトが出来て嬉しかったし、楽しかったです。また、機会があったら、作りたいなと思いました。何事にも、挑戦したいなと思いました。

【福祉・健康系列】

福祉や健康などの体験活動を通して人間のあり方、生き方などの幅広い分野の学習をします。家庭看護・福祉、福祉演習、レクリエーション指導、野外活動、



「フラワーデザイン」

《感想》
難しかったけどたくさんの方々に教えてもらったのですごくきれいに出来ました。ムシムシして暑かったけど楽しくできて良かったです。またやりたいなあって思いました。本当に楽しかったです。



「スポーツⅡ」ソフトテニス

スポーツⅡ、食文化、発達と保育などの科目が選択できます。

《感想》
先輩がやさしく、教えてくれて、うまくはできなかったけど、楽しくできた。先生も楽しく、おもしろい人ばかりで、さすがに暑かったけど、やりやすかった。テニスは、ほとんど初めてで、空振りが多くて遠くにいかないことが多かったけど自分なりに楽しめました。日野高校は予想以上に楽しかったです。



「発達と保育」おもちゃ作り

《感想》
スライムは中学校の選択の時間に1回やったことがあって、2回目なのでピンク色をやってみたらなかなかできませんでした。でも黄と緑はうまくできて楽しかったです。



いごどもの活動



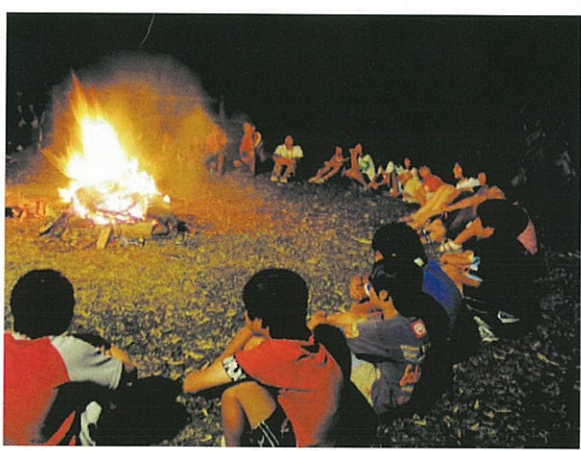
各町の取り組みから



夏休み中に、郡内で児童・生徒を対象にした地域学習や地域との連携を図る活動が行われています。その中から、日野総合事務所県民局に駐在している日野郡地域教育担当が参加した活動を紹介します。

日南町 8月4～6日（2泊3日） 「ファイチ荘 サマーキャンプ」

小1～中2の35名が参加
教育委員会を中心しながらも、町内の高校生や若い大人のボランティアスタッフ約10名が下準備や片付けなどを手伝い、自分たちがかつて経験したその活動を支えているのが印象的でした。テント張りなど低学年の児童には難しいこともあったかもしれませんが、食事はすべて野外炊飯で、竹筒水鉄砲作りやうどん作りの体験、日南町名産のトマトの選果場や木材市場など地域の施設見学、夜の活動



では、ナイトハイク、キャンプファイアーや花火など思う存分楽しみました。

日野町

8月25日

「小学生ふるさと教室 （黒坂地区）」

町内5・6年生全員65名参加
地域の文化を守っておられる方を講師に迎え、日野町内の史跡・文化財・施設等を2年間で学習します。今年は黒坂地区で、午前中は、上菅駅のできた由来を学習し、菅沢ダムではダムの目的・働きを学び、ダム内部の長い階段を放流室まで降りてダムの高さを実感しました。その後黒坂の歴史を聞き、昼食後は泉龍寺で因幡二十士のDVDを視聴し、その遺留品も直接見せてもらいました。小学生には少し難しかったかもしれませんが、歴史を受け継いでいるという実感を持ってたのではないのでしょうか。最後に、くぬぎの森でゴミ処理について学びました。



江府町

7月9日

「こうふ体験塾鳥取市内の 施設見学学習」

小1～小6の15名が参加
鳥取市賀露にある「かにっこ館」では民話の読み聞かせに始まり、様々な種類のかにや鳥取近海の魚を見学し、触る水槽ではヒトデ・ヤドカリなど海辺の動物に直接触れ、大はしゃぎでした。日本海テレビ放送本社では、普段は公開されていない配信システム等も見学させてもらい、TV放送の仕組みについて説明を聞き、実際の撮影セットでアナウンサー気取りのポーズを決め、モニターに映った自分の姿を見ては歓声が上がっていました。



問い合わせ先
西部教育事務所
日野郡地域教育担当
電話0859-72-2075
担当 清水 和祥

日南試験地からのお知らせ

日南町の夏どりホウレンソウ復活を！

かつて、日南町では雨よけによる夏どりホウレンソウ栽培が盛んに行われていました。ところが連作障害（萎凋病の多発）により、収穫量が激減し、現在では夏場のホウレンソウは皆無に近い状態です。

日南試験地では本年度も、日野農業改良普及所、日南営農センターと協力し、産地の再生に向けた取り組みを行っています。

① 土壌消毒

米ぬか等をすき込み、灌水、密閉する事で、病原菌を死滅させる方法です。日南町ではトマトで良い結果が出ています。

② コマツナの栽培

現場では夏場に畑を休ませています。市場では葉物が不足しています。そこで試験地では、連作障害の出にくいコマツナを夏場に栽培することを提案します。



土壌消毒：長谷川繁実さん（日南町豊栄）
圃場での現地試験



コマツナ：試験地にて試作を行っています。

問い合わせ先 園芸試験場日南試験地 霜田 敬司 電話0859-87-0306

西部家畜保健衛生所からのお知らせ

愛玩用の鶏などを

飼育している皆様へ

茨城県で鳥インフルエンザが継続発生しています。愛玩用の鶏などを飼育している皆様が第一に行えることは、鶏などを常に衛生的な環境で飼育することです。特に、次のことに注意して飼育してください。

- ① 飼育する鳥の健康状態を毎日確認する。
- ② 鳥小屋の中だけでなく、周囲の清掃も併せて行う。
- ③ 餌や飲み水は毎日新鮮なものを与える。
- ④ 天気の良い日を選んで1〜2回/月程度、鳥小屋内や餌箱、給水器を消毒液（逆性石鹼等）で消毒する。

また、ウイルスが渡り鳥や野鳥を介して侵入することも考えられますので、防鳥ネット等で接触を防止しましょう。鳥を世話する前後には石鹼での手洗い等も行いましょう。飼育している鳥に異常が見られた場合、西部家畜保健衛生所にご連絡下さい。



問い合わせ先 西部家畜保健衛生所
電話0859-62-0140
担当 尾崎・植松

鳥取県西部地震から5年フォーラム開催

平成17年10月6日に鳥取県西部地震から五年を迎えます。住民・地域・行政が連携し、西部地震から得た教訓を活かし、様々な取り組みの輪を広げるためフォーラムを開催します。

日時 10月6日(木) 午後1時25分～4時15分
参加費 無 料

【主会場・日野町文化センターホール】

- ・オープニング 日野高校郷土芸能部による荒神神楽
 「八重垣能」
- ・活発に防災活動を行っている団体等の表彰
- ・基調講演 大阪市立大学教授 宮野道雄氏
- ・座談会

コーディネーター 片山鳥取県知事
 パネリスト

黒坂地区自主防災会会長 福田和也氏
 南部町社会福祉協議会西伯支所支所長 国本英子氏
 日野ボランティア・ネットワーク 山下弘彦氏
 株式会社山陰放送経営企画局長 坂口吉平氏
 コメンテーター 大阪市立大学教授 宮野道雄氏
 新潟県川口町長 星野和久氏

【共催会場(予定)・日野町山村開発センター 大会議室等】

- ・西部地震仮想体験、パネル展示、防災資機材等の展示
- ・救急・救護講習

問い合わせ先 県庁防災危機管理課
電話 0857-26-7584
担当 林原 稔

日野郡男女共同参画連絡会主催研修講座

『男女共同参画とまちづくり』開催!!

日野郡男女共同参画連絡会では、今年度の事業として、講師に大月悦子さん(倉吉市男女共同参画推進会議会長)をお迎えし、地域づくりについて研修を行います。

この機会に、ぜひ一緒に研修しませんか?ご希望の講座のみの受講も可能です。多数のご参加をお待ちしています。

第1回(開催済み)

「豊かな人間関係を築くために」

平成17年8月27日(土)
 13時30分～15時30分

第2回

「地域づくりは皆の知恵で」

平成17年11月19日(土)
 13時30分～15時30分

第3回

「行政との協働 あなたの一步が地域を変える」

平成18年1月21日(土)
 13時30分～15時30分

場 所 日野総合事務所大会議室

※どなたでも参加できます(入場無料)

参加を希望される方は、事前にご連絡ください。



問い合わせ先 県民局 県民課
電話 0859-72-2078
担当 西村 裕子

『日野川の源流と流域を守る会』からの案内

源流森林塾／風倒被害地の森・再生支援ボランティア

日野川源流域の森を守り育むボランティア活動です。手入れの遅れている人工林の間伐や、昨年の台風で被害を受けた箇所にはケヤキなどの広葉樹を植栽します。参加を希望される場合は、事前にお申し込みください。詳しくは、農林局林業振興課内の事務局にお問い合わせください。

名称	日時	場所	内容
源流森林塾	9月17日(土) 9時30分～14時頃	日野町板井原 板井原県有林	チェンソーや鋸を用いた間伐 トチノキの植栽
風倒被害地の森・再生支援ボランティア	10月22日(土) 9時30分～15時頃	日南町河上 スギ被害林	被害跡地に漁業関係者とともに広葉樹を植栽



源流森林塾



被害木を整理した所に植栽します

問い合わせ先
農林局 林業振興課
電話0859-72-2021
担当 谷口 紳二

椎茸トピックス



シイタケほだ場の診断 (日南町上萩山)

◇『西部地区椎茸組合連合会』設立
7月11日、これまで日野郡と米子地区にあった椎茸生産組合が合併し、新たに『西部地区椎茸生産組合連合会』(会長 上谷春氏)が設立されました。会員は五十七人。事務局は、JA鳥取西部が担当することとなりました。

◇シイタケほだ場診断
良質なシイタケをより多く生産しようと、日野郡内の生産者の方々とともに、それぞれの「ほだ

場」を診断して回りました。

原木の取り扱いや植菌後の管理方法について、お互いにチェックしながら、栽培技術の向上に向けて話し合いました。

◇シイタケ原木林づくり

近年、安全・安心な国産の「原木しいたけ」の良さが見直され、価格も安定してきましたが、肝心な原木の安定的な入手が難しくなっており、生産量が低迷しています。

今後とも需要が見込まれ、20～30年程度で循環的に伐採利用ができるコナラやクヌギの原木林づくりを進めましょう。

原木シイタケの栽培方法、原木づくりの方法について、お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先
農林局 林業振興課
電話0859-72-2021
担当 前野 洋一

特定不妊治療費助成金交付事業のお知らせ

○不妊に悩み治療を受けている方を対象に、治療費の一部を助成する制度です。

【対象者】以下のすべてに該当する方

1. 法律上の婚姻をしている夫婦であつて、夫婦のいずれか一方又は両方が県内にお住まいで、特定不妊治療（※注）以外の治療法では妊娠の見込みがないか又は極めて少ないと医師に診断された方。
2. 平成17年4月1日以降、特定不妊治療を実施された方。
3. 夫婦の所得合計が650万円未満の方。（児童手当法施行令第3条により計算します。）

（※注）特定不妊治療とは、体外受精および顕微授精をいいます。

【助成金の額】

特定不妊治療に要した経費に対して1年度あたり10万円を限度として通算2年間助成します。（2年間の助成を保証するものではありません。）

【申請方法】

申請書に医師の受診証明書等の関係書類を添えて総合事務所に提出してください。申請書は総合事務所に備えてあります。なお、申請書はホームページからもダウンロードができます。

※申請は、原則として治療をされた年度内（4月1日から翌年3月31日まで）にして下さい。



問い合わせ先
 福祉保健局 保健衛生課
 電話 0859-72-2037
 担当 岡田 桂子

平成16年度県全体の交付件数

	件数
県全体	115件

第2回日野郡新そばまつりの開催について

昨年好評だった日野郡新そばまつりを今年も開催します。今秋日野郡でとれたる予定の新そばをご賞味下さい。

開催期日

10月23日（日）
 午前9時～午後2時

*そばの販売は午前10時から
 *にちなみふる里まつりと同時開催

場所

日南町役場前広場および日南町役場内

内容

- ・日野郡内のそば店の出店
- ・素人そば打ち大会
- ・ちびっ子そば早食い競争
- ・日野郡そばの情景フォトコンテスト優秀作品の展示等

そばの食券の事前購入先

日野郡各町役場、日野総合事務所、日野郡商工会等

主催

日野郡そば研究会

問い合わせ先
 県民局 県民課
 電話 0859-72-2084
 担当 渡辺 功



昨年の新そばまつりの状況